

たんぽぽ

北里学級は、7月19日で1学期終了です。1学期間で延べ414名の小中学生が学びました。(7月10日現在)

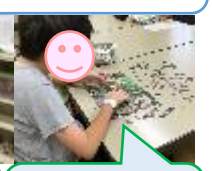
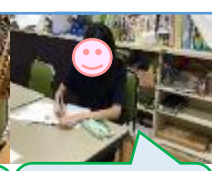
ベッドサイド学習から教室へ通級再開

6月21日から北里大学病院の面会制限が緩和されたことに伴い、7月5日より小児病棟から同じ階にある北里学級への通級が始まりました。マスクの着用、手指の消毒、同じ時間に学習できるのは同室の小中学生各2名のみ、などの規制はありますが、学校の教室に近い環境で皆楽しく学んでいます。始まって1週間になりますが、学級に来るのが待ち遠しく予定の時間には準備をして待っている子どもいます。今後も感染防止対策を徹底しながら、安全に楽しく学べるようにしていきます。

手を消毒してスタート!

小中それぞれの教室へ分かれて学習

映像教材、ドリル学習、継続したパズルの組み立てなど様々な方法で学習



初めと終わりは消毒します

分からないところも質問しながら、じっくり教えてもらえてうれしい

Eテレは、米作りの方法が分かりやすい

静かなので、集中して勉強できるね

毎日出来上がっていくのが楽しみです

7月のお楽しみ会 手作りスゴロクで遊ぼう

7月のお楽しみ会は、小児病棟の小中学生の子どもたちが作ったスゴロク遊びをしました。「1年生もできて、みんなが楽しめることを考えて書いてください。」と、マスの台紙を渡してベッドサイドで書いてもらいました。マスの言葉を作ったのも、それを台紙に張ったのも、すべて小児病棟の小中学生、素敵な手作りスゴロクが完成しました。

当日は、自分が書いた言葉を探したり、他の病室の子の考えた言葉を楽しんだり、進んで進行役をしたりと、子どもたちが今できる方法で主体的に楽しく取り組んだ会になりました。



北里大学病院奉仕団の学生さんから一人ひとりに届いた素敵な短冊のプレゼントをいただきました

私の意見だね!

私がみんなのコマを動かすね

看護学生さんも参加しました

右の人の人に
クイズをたいてもらう。
答えはみんなマス
すむ。